

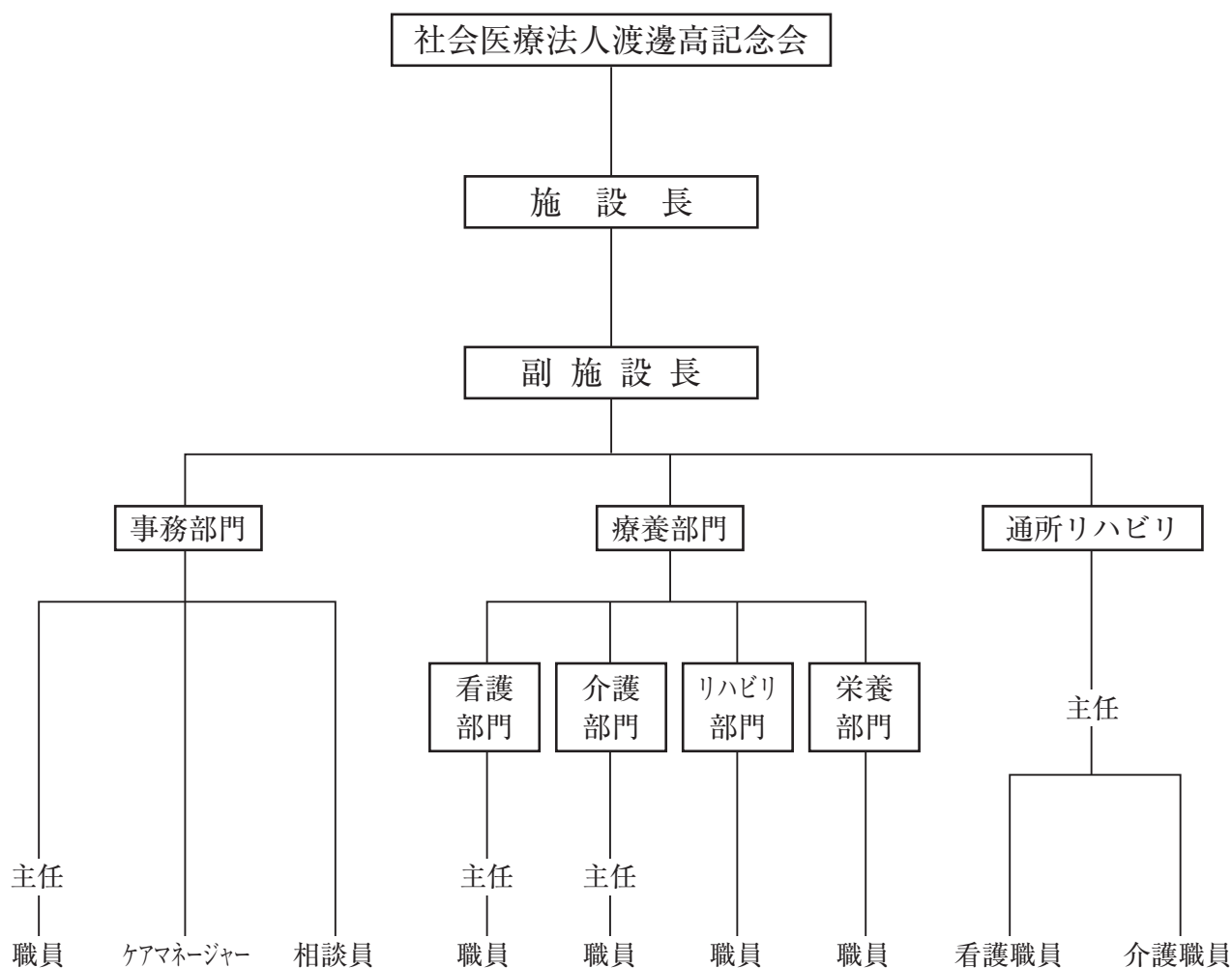
# ハートケア西宮わたなべ 福祉の郷

## 沿革

平成18年5月	開設(入所開始)	平成25年7月	西宮わたなべ前浜クリニック開設
平成18年11月	通所リハビリテーション開始	平成27年2月	西宮わたなべ前浜クリニック改修
平成25年2月	西宮市前浜町に移転	平成27年4月	西宮わたなべ前浜保育所開設
平成25年3月	西宮わたなべグループホームてまりの家開設	平成30年6月	西宮渡辺脳卒中・心臓リハビリテーション病院開院
平成25年3月	西宮わたなべサービス付き高齢者向け住宅はまかぜ開設		

## 介護老人保健施設 ハートケア西宮わたなべ

### 組織図



# 介護老人保健施設 ハートケア西宮わたなべ

管理者 樋田 昌平

介護老人保健施設「ハートケア西宮わたなべ」は、平成18年に西宮渡辺心臓脳・血管センター4階に開設され、その後、平成25年2月に複合施設「福祉の郷」へ移転しました。現在、移転後12年目を迎えています。

当施設では、利用者様の生活機能の維持・向上を目標に、個々の身体能力に応じたケアサービスおよびリハビリテーションを提供しています。高齢の利用者様は複数の基礎疾患を有することが多いため、法人内の西宮渡辺病院および西宮渡辺心臓・脳血管センターと密接に連携し、定期検査や投薬調整、病状悪化時の迅速な検査・治療入院に対応できる体制を整えています。

2024年6月からは、2階フロアにおける看護スタッフ配置の見直しを行い、「看取り介護加算」に対応可能な体制を整備し運用を開始しました。これにより、終末期にありながら病院での治療継続が困難で、かつ在宅での看取りが難しい利用者様の受け入れが可能となりました。2025年1月から12月までの1年間に47名の看取りを実施しています。

今後、対象となる利用者様の増加も見込まれることから、本院およびセンターとの連携をさらに強化し、適切に対応してまいります。

教育面では、2024年に引き続き、2025年9月24日から26日までの3日間、神戸大学医学部医学科2年生の早期臨床実習生1名を受け入れました。実習では、医療機関と介護保険施設の役割の違い、認知症利用者への関わり方、実際の介護現場の理解を目的とした研修を実施しました。後日、実習生より「老健ならではの人の尊厳や医療倫理について深く考える貴重な機会となった」との感想をいただいています。

2020年春以降の新型コロナウイルス感染症の流行は、医療・介護現場に大きな影響を及ぼしました。2023年以降は社会全体として落ち着きを取り戻しつつありますが、介護施設では依然として感染対策が重要です。当施設においても、法人内感染対策室と密に情報共有を行い、感染状況に応じた面会制限などの対策を講じてきました。幸い、2025年は新型コロナウイルスおよびインフルエンザともにクラスターの発生なく経過しています。

今後も地域に根ざした介護老人保健施設として、利用者様一人ひとりの尊厳を大切にしながら、安心して療養生活を送っていただける施設運営と、質の高い介護・リハビリテーションサービスの提供に職員一同努めてまいります。

介護老人保健施設ハートケア西宮わたなべ管理者 樋田 昌平

# 介護老人保健施設 ハートケア西宮わたなべ

副施設長 堀 真純

## 概要

入所定員：76名(短期入所療養は空床利用を含む)

介護老人保健施設は、介護を必要とする高齢者の自立を支援し、自宅への復帰を目指すためにリハビリテーションや栄養管理・食事・入浴などの日常サービスまで併せて提供する施設です。65歳以上で要介護1以上の高齢者と40歳～64歳以下の特定疾患により介護認定を受けた方が入所対象となります。医師・看護師・介護士・理学療法士・作業療法士・管理栄養士・介護支援専門・支援相談員といった他職種でチームをつくり、要介護者の心身の機能維持・向上を目標に一定の期間入所サービスを提供し在宅復帰を支援します。

また、2024年より終末期を迎えた方でご本人やご家族の希望がある場合は、日常生活の延長線として最後まで利用者の「生きること」を支えながら看取り介護の提供ができるようになりました。「その人らしい最期」を迎えられるよう、医療・看護・介護スタッフが連携し支援します。

## 施設理念

私たちは地域社会に生きる生活者として、健康の回復と維持に貢献し、生きる喜びをともに感じあえる施設を目指します。

## 活動内容

超高齢化が進む介護分野で、介護施設が果たす役割は日々変化し多様化してきています。近年では子供のいない高齢夫婦、独身や家族が遠方に住んでいるなど自宅で看取ることが難しいのが現状です。このような状況の中、施設での終末期介護に対する期待が高まっており、2006年度の介護報酬改定において介護福祉施設の「看取り介護加算」が造設され、その人が暮らしてきた施設で日常生活を送りながら自然な死を迎える選択肢が増えました。2024年6月に日常生活の延長線として最後まで利用者様の「生きること」を支えながら看取り介護の提供ができる介護老人保健施設を26床開設しました。

2階病棟は、医療的ケアが必要な方や終末期のご利用者様の人格を尊重し、一人一人の生きがいや意欲の再生を目指す介護の提供を理念とし運営してい

ます。法人内の病院や施設から自宅での介護が難しく吸引や酸素など医療的なケアが必要な利用者様の受け入れを行い、利用者様その人が尊厳のある安らかな最期を迎えられるよう多職種と協働しながら看取りケアの提供に取り組んでいます。また、利用者様やその家族の想いに寄り添った日常生活の援助や看護が提供できるよう、家族と利用者様の病状について繰り返し話し合う時間を設け信頼関係の構築に努めています。

3階病棟はこれまでと同様、地域包括システムにおける介護支援を行っています。認知機能が低下した超高齢者の利用者様が増加傾向で、環境変化に戸惑いせん妄や帰宅願望などの症状を発症する利用者様が増えています。生活のリズムをつけ、できる限り早く心療内科の介入を行い住み慣れた家で生活できるよう多職種で連携を図りサービスの提供を行っています。

感染症法上では、5類分類となった新型コロナウイルス感染症も終息したとは言える状況ではなく、インフルエンザウイルスの猛威とともに利用者様の健康的な生活を脅かします。引き続き感染予防における職員の知識・技術の習得に努め、安心・安全に生活が送れるよう取り組んでいきます。

## 季節の行事

1月	正月飾り カルタ取り・お誕生日会
2月	節分(豆まき:おに退治)・お誕生日会
3月	雛人形飾り・お誕生日会
4月	お誕生日会
5月	お誕生日会
6月	お誕生日会
7月	七夕まつり(笹飾りに短冊をつるす)
8月	盆踊り(縁日:金魚すくい・輪投げ)
9月	お誕生日会
10月	お誕生日会
11月	お誕生日会
12月	クリスマスイベント(槌田HDRサンタの大道芸)

## 目標

1. 専門的知識の向上、実践的能力の高い介護を提供する
  - 1) 各委員会の役割を理解し、部署内で活動することができる
  - 2) リスクマネジメント力を付ける
2. 安全で働きやすい職場の環境作りへの取り組み
3. 業務・手順の整備

(堀 真純)

## 内部研修一覧

日時	研修内容	主催	講師
5/29(木)	防火・災害訓練(大規模災害)	防火・防災委員会	防災委員
6/3(火)6/5(水)	★医療安全研修①(車椅子)	医療安全委員会	パラマウント
6/30(月)~7/4(金)	★感染研修①	感染委員会	感染委員
7/30(水)7/31(木)	★医薬品について	医薬品安全管理委員会	薬剤部
8/1~8/15	★地域における看取り	教育委員会	ナーシングスキル
8/25(月)~8/29(金)	★BCPについて	防災委員会	防災委員
9/3(水)	★認知症	教育委員会	認定看護師
9/29(月)~10/18(土)	★医療放射線安全研修(動画)	医療放射線委員会	放射線技師
10/23(木)	BLS BLS委員会	BLSチーム	防災委員
10/8(水)	オムツの当て方	師長会	リブドゥ(株)
10/30(木)	防火・防災訓練(夜間想定)	防災委員会	防災テック
11/5(水) 11/6(木)	★医療安全研修②(KYT)	リスクマネージメント委員会	リスク委員
11/5(水) 11/6(木)	★感染研修②	感染委員会	感染委員
11/12(水)	★FIM(回復期リハ病院加算)	教育委員会	PT
11/18(火)	口腔ケアについて	教育委員会	平野歯科衛生士
11/28(金)	帯状疱疹・RSウイルスについて	グラクソ・スミス・ライン(株)	多田 美貴氏
12/3(水)	ゼオマイン(ボトックス)	帝人	もろおか氏
12/9(火)	★酸素療法について	ME機器安全管理委員会	臨床工学士
12/15(月)	★二次性骨折予防について	教育委員会	持田製薬・アステラス
12/22(月)	検査について(検体・針刺し)	感染委員会	高橋検査課主任
2/1~2/15	★感染研修③	感染委員会	感染委員
2/4(水)2/5(木)	★感染研修④⑤(BCP)	感染委員会	感染委員
2/9~2/28	★虐待防止と身体拘束適正化	身体拘束適正化・虐待防止委員会	身体拘束適正化・虐待防止委員会
2/19(木)	防災訓練	防災委員会	防災委員
2/12(木)	褥瘡について	褥瘡委員会	4階Ns
3/1~3/31	★個人情報	診療情報	ナーシングスキル
3/1~3/31	★倫理	教育委員会	ナーシングスキル
3/1~3/31	接遇	教育委員会	ナーシングスキル

## 西宮わたなべグループホーム てまりの家

管理者 小川 拓人

本年も感染症対策を行いながら、ご入居者様の支援にあたり大きなクラスターも発生する事なく生活する事ができました。これも、ご入居者様・ご家族様・職員、法人内の病院をはじめ各事業所の皆様方のご協力の賜物と深く感謝しております。

来年は介護職員で行える個別性のある、生活リハビリの提供、ご入居者が活動的な生活が送れるよう支援しながら、認知症進行緩和に努めます。また、食事レクやおやつレクを開催し、ご入居者様が楽しみを持ちながら、安全で安心して生活が送れるよう支援して参ります。

### 施設概要

- 1) 全室個室 定員 18名(1ユニット9名×2ユニット)
- 2) 食堂・談話室・キッチン・浴室(一般浴槽、各ユニット1室)・共用トイレ(各ユニット3ヵ所)

### 当ホームの特色

当グループホームでは、ご入居者様にとって居心地の良い環境、楽しみのある生活を送っていただくことを大切にしております。食事の準備や後片付け、掃除、洗濯を職員と共に行い、生活内で役割を持っていただけるよう支援しております。又、施設内のできる歩行訓練や個別のリハビリを行う事で、元気に共同生活を継続していただけるように努めております。

- 1) 暮らしやすい便利な立地と清潔感あふれるきれいな建物

老人施設というと、辺鄙な場所にあるイメージがありますが、てまりの家は、前浜町の臨港線沿いに位置しており、近隣にスーパーや住宅も立ち並ぶ恵まれた立地にあります。

- 2) 充実した医療支援体制

同一敷地内に西宮渡辺脳卒中・心臓リハビリテーション病院と介護老人保健施設ハートケア西宮わたなべがあり、緊急時は昼夜問わず医師の診察を受ける事ができます。また、法人内の病院(西宮渡辺病院、西宮渡辺心臓脳・血管センター)の支援と医師の定期的な訪問診療の他、心療内科や皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科の往診体制も整っております。

- 3) 職員が学び成長できる環境

てまりの家のある福祉の郷は、介護老人保健施設と病院が入った複合施設です。様々な職種の職員が連携して業務を行っている為、毎月様々なテーマの研修会が開催されており、職員のレベルアップに努めております。また、職種を超えて専門的な見地からいろいろな意見の交換を行うことで様々な気づきを得ることができます。

- 4) 多彩な年間行事

季節に応じた様々な行事(お正月・豆まき・ひな祭り・お花見・敬老会・ハロウィーン・クリスマス会等)個人ごとの誕生日会を開催しております。また、栄養科の協力の元、毎月、旬の食べ物や季節にちなんだおやつを入居者様と一緒に手作りしています。食べ物で季節を感じる事ができ入居者様から好評をいただいております。

### 来年の目標

- 1) ご入居者の生活歴や背景を尊重し、個別性のある生活が送れるよう支援します。
- 2) ご入居者の認知症や身体状況に応じて、残存機能の維持、認知症の進行緩和に努め、「できる事」に着目し、生活内で「役割」を持ち活動的な生活が送れるよう支援します。
- 3) 法人内の医療機関・事業所と連携を図り、入居者様が安心・安全に生活を送れるよう支援します。
- 4) 個々の職員が、認知症介護の「専門職」である事を自覚し、専門職としての知識・技術の向上に努めます。

(小川 拓人)

# 通所リハビリテーション

通所リハビリテーション統括 加藤 育依

## 法人内3施設の活動内容と特色

### ・西宮渡辺脳卒中・心臓リハビリテーション病院

対象：要支援1・2、要介護1～5

サービス内容：要支援は1時間、要介護は短時間（2-3時間）～長時間（6-7時間）の滞在  
リハビリ・入浴・食事（おやつ含む）・レクリエーション

病院と連携しながら専門リハビリスタッフが利用者様一人ひとりに合わせたリハビリを提供致します。特に退院直後は入院中の内容に近い専門性の高いリハビリを提供し、要介護に関しては入浴やお食事の他、四季ごとの壁画作成、年中行事、ゲームや創作活動等のレクリエーションや体操もあり、充実した時間を過ごして頂きます。

### ・西宮渡辺病院 / 西宮渡辺心臓脳・血管センター

対象：要支援1・2

サービス内容：1時間滞在、リハビリ（個別/集団）

心身の機能の維持や回復を目的とし、専門的なりハビリを受けることができ、病院併設のため、安心してご利用いただけます。

リハビリの専門スタッフ（理学療法士や健康運動指導士など）が評価・指導を行い、健康状態を把握した上で、一人ひとりに合わせた運動メニューを提供致します。

今年は西宮渡辺脳卒中・心臓リハビリテーション病院での通所リハの受け入れ人数を増やし、より一層地域住民の介護の受け皿としての役割を果たすよう努めてきました。また医療機関併設の強みをさらに活かし、医療・介護間においてシームレスにサービスを提供できることも当法人の強みと考えております。3施設の特色を活かし、サービスの質の向上に努めていきます。

## 来年の目標

来年は、ますます医療と介護の連携が必要と考え、利用者の自立支援をさらに進めていかななくてはなりません。そのためにもスタッフ一人ひとりが地域のニーズを把握し、介護サービスの重要性やリハビリの需要の高まりに応えられるように、さらに整備を図りたいと考えます。また良質なサービスを効率的に提供できるよう、職員にとっても働きやすい職場づくりを構築させていきます。

（加藤 育依）

## 契約者数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
リハ病院	81	83	87	89	88	87	90	91	93	96	98	97
センター	64	64	65	63	64	63	63	58	62	60	62	63
渡辺病院	34	34	37	40	41	40	38	37	39	40	40	40
合計	179	181	189	192	193	190	191	186	194	196	200	200